

## 寅さん歩 その 23

### 東京の博物館めぐりー31

#### 江東区-3



平野武宏

今回は江東区の博物館めぐりの続きです。区内に多くある博物館(記念館・資料館・展示館等を総称します)から寅次郎の好みで選び、独断と偏見の紹介と感想です。各博物館の詳細を知りたい方は各博物館のホームページをご覧ください。入場料の記載なしは無料です。最寄り駅は代表例と出口です。写真右上はゆりかもめ豊洲駅周辺の風景です。

バーチャルウォーク「中山道六十九次」の途中経過も報告します。

【がすてなーに ガスの科学館】江東区豊洲 6-1-1

最寄駅 有楽町線 豊洲駅 7 番

駅から地上に出て「ゆりかもめ」に沿って新豊洲駅方面へ進みます。豊洲公園の先の右側に屋上芝生の大きな建物(写真下左)があります。

2006年(平成16年)6月開設の東京ガスが運営する「がすてなーに ガス科学館」(二代目)で、写真下右は入口です。東京ガスは創立100周年を記念して1986年(昭和61年)豊洲工場の敷地内に初代の「ガス科学館」を開設しましたが、土地区画整理事業で閉館しました。



「楽しく遊んで身のまわりの?を!にかえよう」とガスの役割や技術を紹介する体験・参加型の施設です。1階右側では「暮らしとガスの歴史」を紹介、1階展示室では(写真下左)「暮らしとまち・社会を支えるエネルギー」や「防災」

について考えます。2階展示室(写真下右)では「かけがえのない地球環境と食」や「快適に暮らしていけるこれからの社会」について考えます。



開館は9時30分～17時。休館日は月曜日(休日の場合は翌日)、年末年始、施設点検日です。

**[ i - m u s e ( アイミュージズ ) ]** 江東区豊洲3-1-1 豊洲IHIビル1階  
最寄駅 有楽町線 豊洲駅C1

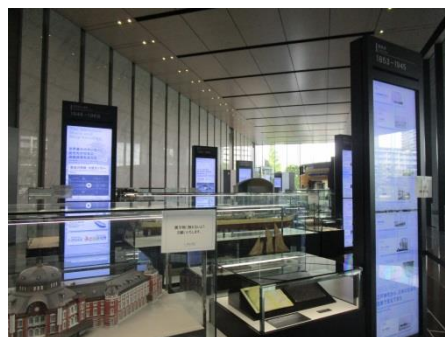
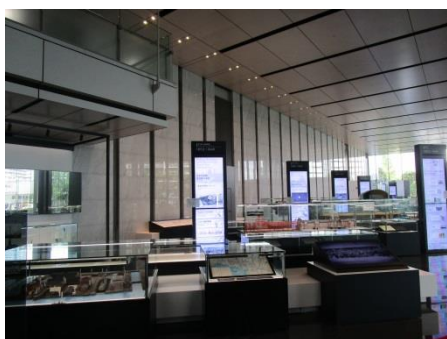
写真下左は豊洲駅改札からC1出口に向かう壁にある看板です。以前の名は「IHIものづくり館」でしたので気が付きませんでした。地上に出て晴海通りを直進すると右上にIHI豊洲ビル(写真下右)がそびえたっています。



入口はさらに先の写真下左で、ガラス面に前のビルが写り込んでいます。1階アトリウム(内部公開空地)を利用した「IHIの歴史と技術のミュージアム」の「i-muse」です。



IHIの創造と挑戦の歴史をお客様や地域の皆さま、未来を担う若い世代に知っていただくために2006年(平成18年)に開館し、2016年(平成28年)リニューアルオープンしました。創造と挑戦の歴史では東京駅の建設、世界最大のタンカーへの挑戦、LNGタンク、明石海峡大橋、ジェットエンジン、宇宙ロケットシステム開発がわかりやすく、見やすく展示されています。



「IHI」とは「石川島播磨重工業」の略称でしたが2007年(平成19年)7月から正式社名となりました。石川島播磨重工業の前身は1853年(嘉永6年)江戸幕府が水戸藩に命じて作った造船所で1876年(明治9年)「平野富二」に払い下げられ、民営洋式造船所の先駆者となった「石川島平野造船所」です。平野富二とは血は繋がっていませんが、他人とは思えないと感じた平野寅次郎でした。

開館は9時30分～17時30分。休館日は毎週土曜日・日曜日・年末年始・ゴールデンウィーク・夏季連休です。

**【第五福竜丸展示館】** 江東区夢の島2-1-1 夢の島公園内

最寄駅 有楽町線 新木場駅

駅隣にある「夢の島公園」内に「第五福竜丸展示館」があります。1954年(昭和29年)3月1日に太平洋のマーシャル諸島にあるビキニ環礁でアメリカ



が行った水爆実験により被害を受けた「第五福竜丸」及びその付属品や関係資料が展示されています。被ばく後は同船の安全が確かめられ、東京水産大学の練習船に改造されて運用、1967年（昭和42年）廃船になり、東京のごみの埋め立て場所だった夢の島に捨てられました。それを知った人々が船を保存しようと声を上げ、全国での取り組みが進み1976年（昭和51年）東京都により展示館が建てられました。運営は都より委託を受けた「第五福竜丸平和協会」です。



### 【深川東京モダン館】 江東区門前仲町 1-19-15

最寄駅 大江戸線 門前仲町駅 6番

地上に出て清澄通りを横断、斜め入ると「深川東京モダン館」があります。1932年（昭和7年）に建造された「東京市深川食堂」を改修し、一般に公開。昭和初期のモダンな建築様式を伝える数少ない現存施設として国の登録有形文化財（建造物）となっています。1階は江東区の観光案内所（写真下右、人形はマスコットの深川仲左衛門）、2階は講座、展示、喫茶、落語会などのイベントを開催しています。訪問時2階は改装工事で見られず。建物の6つの丸窓が特徴的な外壁（写真下左）とこのことで写真はパンフレットから借用です。写真下中は入口です。



開館は 10 時～18 時(金・土曜日は 19 時)。休館日は月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、展示替え等です。

「寅さん歩」の愛読者から「こぼれ話」と「寄り道」の使い分けについて質問がありました。

「こぼれ話」はテーマからは外れますが、歩いている途中で見つけた話題を取り上げるもので、「テーマからは、こぼれた話です」と使っています。

「寄り道」は「飲食などでの立ち寄り」です。食べ過ぎによる肥満防止のため、頻度は昔に比べると減っています。文中の価格は訪問当時のものです。今回はその両方です。

### 【こぼれ話&寄り道】伊能忠敬と深川めし

寅次郎、門前仲町を訪問する時、必ずお参りするのが「富岡八幡宮」(写真下左)です。「深川祭」は「水かけ祭」として有名です。また、近くに住んでいた

「歩けの大先輩 伊能忠敬」は日本地図作りの旅に出立の折は必ず道中の安全祈願に富岡八幡宮を訪れています。境内には「大先輩の像」(写真下右)があり、像の右奥には「深川めし処 深川宿」(写真下右)があります。寅次郎、大先輩も食べたであろう「深川めし」が好物です。



寅さん歩 72 江戸・東京の祭-3 (深川祭) および寅さん歩 98 江戸・東京の祭-27 (江戸らしい祭-11) のこぼれ話をご参照ください。

### 【バーチャルウォーク途中経過】

八柳修之さん作成のバーチャルウォークコースが F W A ホームページ「Y R・四季の道」に掲載されています。寅次郎、「中山道六十九次」に挑戦です。7月7日、日本橋を出立し、11月7日、日本橋から 450 k m、60 番目の柏原宿(現在の滋賀県米原市柏原に位置します)に到着しました。

自宅近くにマイお散歩コースを見つけ、その距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」には「ひとりで歩くコーナー」があり、コースが紹介されています。マイお散歩や一人歩きでの距離を累計して進む「バーチャルコース」が多く掲載されていますのでご利用ください。歩く際は密閉・密集・密接の3密にならないようご注意ください！

ウォーキングで人との距離(2m以上)が確保できる場合はマスクを外して、熱中症にもご注意ください！

次回は 東京の博物館めぐり-32 です。

平野 寅次郎 拝